

The opening special

# 巻頭特集

町から今お伝えしたいことを特集します。

昭和47年1月に第1号が発行された  
広報うみが、先月号で500号を迎え  
ました。  
今月も、広報うみ500号突破の記念  
特集として、広報うみからみる宇美町  
Part2をお届けします。  
今月は、第116号(昭和56年6月発行)  
～第230号(平成2年12月発行)です。

お願い

町では、現在、昭和48年と平成4年の広報を探  
しています。  
お持ちの方で、町へ寄附していただけないとい  
う方がおられましたら、総務課までご連絡ください。  
総務課 ☎932-1111

## 祝 広報うみ 500号

広報うみからみる宇美町 Part2

### No.125 昭和57年3月発行 安川町長から 江崎町長へ

昭和41年から16年にわたり町長であった  
安川辰雄氏が、町長を退任されました。3月  
号広報では、退任のあいさつが掲載され、そ  
のなかでは、炭鉱の閉山により財政が低迷し  
ていたことや、昭和48年の大災害など、苦難  
の連続だった16年を振り返られるとともに、  
「着々と諸施設が美を結び、花開いたことは、  
ひとえに皆様のご理解とご協力の賜物と感  
謝しております」と述べられています。  
また、安川町長からバトンを引き継いだ  
江崎 淳新町長は、議会と相互協力して  
りっぱな町づくりに努力しますとあい  
さつをされていました。

### No.139 昭和58年5月発行 桜原小学校開校

人口増による児童  
増加に対処するため、  
桜原小学校が建設さ  
れました。それまで  
は、宇美小学校と宇  
美東小学校での特別  
教室や、プレハブ教  
室での授業が行われ  
ていたそうです。  
宇美小、宇美東小、  
原田小に続く第4番  
目の小学校の誕生と  
なりました。

### No.143 昭和58年9月発行 住民基本台帳電子化

現在では、当たり前のように電子化して  
いる住民基本台帳が、この年導入されまし  
た。それまでは、住民票の交付を受ける場合、  
交付申請書が窓口へ提出されると、職員が  
ビジュアルファイルから該当する人の住民票  
を探し出し、「コピー」して発行していました。  
しかし、電子化されてからは、名前で検索す  
ることができ、住民票  
発行までの時間は約1  
分と、かなり時間が短  
縮されました。また、年  
齢別人口等の統計も早  
く、正確に作成でき  
るようになりました。

### No.167 昭和60年9月発行 花火大会

この年で、町制が施行されて65周年とい  
う節目を迎えました。これを記念して、また  
石炭産業が盛んなころ、町内の炭鉱で殉職  
された方々の供養を兼ね合わせ、青年団  
の協力のもと、65周年記念納涼花火大会が  
開催されました。大谷団地造成地(今の四王  
寺坂の辺り)から花火が打ち上げられました。  
それまで花火大会がなかった宇美町に  
とって一大イベントとなりました。

### No.210 平成元年4月発行 働く婦人の家オープン

学び、語り、ふれあいの場として、働く婦  
人の家が、この年の5月2日にオープンしま  
した。勤労婦人や家庭の主婦の方を対象とし  
た、26もの趣味講座の開講だけでなく、結婚  
式場としても利用することができました。  
また、平成2年には、愛称の募集が行われ、  
40作以上の応募の中から、「し〜す〜うみ」が  
選ばれました。現在でも使われているこの  
愛称の名付け親は、矢野貞治氏(林崎区)で、  
ファッション性豊かな近代女性の館を  
イメージし、  
「買女のうみ」  
という意味が  
あるそうです。

### No.229 平成2年11月発行 町制70周年の記念式典

宇美村から宇美町になった大正9年10月  
20日から、70年になったこの年、町制70周  
年を祝う記念式典が10月13日に中央公民館で  
行われました。  
式典の最後には、  
宇美町賛歌を町内  
出身の歌手浜さち  
よ氏が披露するこ  
とも、仲山流家  
元・仲山泰環先生  
の振付による宇  
美町音頭も披露  
されました。

### No.163 昭和60年5月発行 勝田線廃止

1918年に開通し、石炭と人を運んだ  
勝田線は、六十幾年の歴史を残し、1985  
年(昭和60年)3月31日で廃止されました。  
最後の運行日となった、3月31日には、  
「勝田線さよなら列車セレモニー」が行われ  
ました。「いい日旅立ち」の音楽の中、勝田駅  
に入ってきた臨時列車「さよなら号」は、万  
国旗で飾られた駅に静かに滑り込みました。  
記念式典では、この日を最後に退職され  
る福田駅長へ花束が贈られました。  
この日、19時49分の最終列車の発出と共に、  
勝田線の歴史に幕を閉じました。

### No.151 昭和59年5月発行 勤労者体育 センター完成

中小企業に雇用され  
る勤労者の福祉増進と、  
地域住民の健全な心身  
の育成振興を図るため  
に、雇用促進事業団と  
町が共同で建設を進め  
ていた「宇美勤労者体  
育センター」が完成し  
ました。



### No.152 昭和59年6月発行 宇美町から オリンピック選手誕生

ロサンゼルス五輪柔道代表選手権大会がこ  
の年の5月に福岡市民体育館で開催され、7キ  
ロ級以下で出場した宇美町出身の中西英敏氏  
がロサンゼルス五輪の代表に選ばれました。  
ロサンゼルス五輪では、金メダル獲得が  
確実視されていたものの、左肋骨の剥離骨  
折などのケガが影響し、メダル獲得はなり  
ませんでした。5位入賞を果たしました。



### No.179 昭和61年9月発行 第1回『宇美町少年の翼』

現在も続いている  
宇美町少年の翼は、  
この年にスタートしま  
した。「言葉は通じなく  
ても、誠意をもって  
相手に接しよう」を  
合言葉に、交流をした  
団員は、歌もうたい  
合える仲になるなど、  
友情を深めました。

